

未来へ紡げ 療養所の思い

12.19
市民集会

～現状を知り、将来のあり方を考える市民集会～

テーマ

療養所の職員増、定数削減計画からの除外に向けた運動の到達点を確認し、
なぜ我々市民がハンセン病問題に関わり、回復者と連帯するのかという原点に戻り、
ハンセン病問題を未来につなげましょう。

主な内容

- 1 プロローグ……………映像 花さき保育園・かえでの森子ども園の子ども達
- 2 いま、国がなすべきこと……………坂口 力（元厚生労働大臣）
- 3 基調報告……………神 美知宏（全療協会会長）
- 4 療養所の看護と介護の現状……………時岡裕美子（邑久光明園看護部長）
- 5 来賓の挨拶ならびにメッセージ紹介
- 6 塔和子さんの詩が伝える「命」の尊さ…宮崎 信恵（映画監督）
- 7 今後に向けた要請……………徳田 靖之（弁護士）
- 8 閉会のことば……………笹 雄二（全原協会会長）

12.19 木

17:30開場
18:00開会 ～20:00終了

日本青年館ホテル 3F 国際ホール

東京都新宿区霞ヶ丘町7-1 TEL.03-3401-0101

●主催／

ハンセン病療養所の将来構想をすすめる会

全国ハンセン病療養所入所者協議会

ハンセン病違憲国賠訴訟全国原告団協議会

ハンセン病違憲国賠訴訟全国弁護団連絡会

全日本国立医療労働組合

ハンセン病市民学会・支援する市民の会

●お問い合わせ／

全国ハンセン病療養所入所者協議会（略称：全療協）

東京都東村山市青葉町4-1-10 TEL.042-396-2052

